

補助事業番号 22-1-115

補助事業名 平成22年度 母子保健衛生思想の啓発普及補助事業

補助事業者名 社団法人 日本家族計画協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

母子の健康や小児の育児に関する正しい知識の啓発普及を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

妊娠中及び出産後の母と子の健康について、正しい知識を的確に伝える目的で、啓発冊子を制作、全国の市町村、病医院、看護学校等から予め申込みを募り、配布希望施設へ発送した。これらの施設では、母と子の健康管理などの指導のなかで使用されている。冊子の内容は、(1)産褥期(2)授乳(3)家族計画(4)赤ちゃんといっしょに、の4部構成で、本文24頁AB版変形サイズの冊子である。

2. 予想される事業実施効果

本冊子は、市町村では母子健康手帳交付時教育や、両親(母親)学級のテキスト、新生児全戸訪問時の啓発資料として活用される。病医院では妊産婦教室(母親学級)、退院時指導等のテキストとして活用される。看護学校では学生のテキスト(教材)として活用される。長年の実績も重なり、指導現場では分かりやすいテキストとして評価は高く、妊産婦の母子保健衛生思想の啓発に役立っている。

3. 本事業により作成した印刷物等

冊子 2011年版「妊娠中から考えるお産の後のあなたと赤ちゃんの健康」 270,000部

4. 事業内容についてのお問い合わせ先

団体名称：社団法人 日本家族計画協会（シャダンホウジン ニホンカゾクケイカクキョウカイ）

住所：162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館

代表者：理事長 近 泰男（コン ヤスオ）

担当部署：リプロヘルス事業本部

担当者名：主査補 鈴木 隆雄（スズキ タカオ）

電話番号：03-3269-4727

FAX 番号：03-3267-2658

E-mail：suzuki_takao@jfpa.or.jp

U R L：<http://www.jfpa.or.jp>